

ウェブ制作のインタープロ(宮崎市、南宮浩社長)は、多機能携帯電話(スマートフォン)で高齢者の安否確認を行うアプリケーション「みまもりホン」を開発した。端末内蔵のセンサーを活用し、設定した時間内に動きがなければアラームが鳴る仕組み。さらに反応がないと事前登録した連絡先にメールを自動送信する。独り暮らしの高齢者向けの新たな見守りサービスとして普及を見込んでいる。

アプリケーションは、米 구글の基本ソフト(OS)「アンドロイド」と、スマートフォンに内蔵したセンサーを活用。

スマホで高齢者見守り



インタープロが開発したスマートフォン向けアプリケーション「みまもりホン」

宮崎市・インタープロ

事前に監視時間やメールの送信先を登録して、センサーで高齢者の動きを監視する。端末の動きがなくなった時点でタイ

行動確認アプリ開発

事前に監視時間やメールの送信先を登録して、センサーで高齢者の動きを監視する。端末の動きがなくなった時点でタイ

事前に監視時間やメールの送信先を登録して、センサーで高齢者の動きを監視する。端末の動きがなくなった時点でタイ

事前に監視時間やメールの送信先を登録して、センサーで高齢者の動きを監視する。端末の動きがなくなった時点でタイ

事前に監視時間やメールの送信先を登録して、センサーで高齢者の動きを監視する。端末の動きがなくなった時点でタイ

事前に監視時間やメールの送信先を登録して、センサーで高齢者の動きを監視する。端末の動きがなくなった時点でタイ